

研究課題名：	褐色細胞腫診断における血中遊離メタネフリン・ノルメタネフリンの実臨床に基づいたカットオフ値設定に関する研究
所属（診療科等）：	公立昭和病院 代謝内科
研究責任者（職名）：	高橋克敏（担当部長）
研究代表者（所属）	竹越一博（筑波大学医学医療系臨床医学域スポーツ医学）
試料・情報の提供責任者： 試料・情報の管理責任者：	公立昭和病院 院長 坂本 哲也
研究期間：	2023年6月30日～2025年3月31日
研究目的と意義：	・褐色細胞腫の患者さんの既存の診療情報、特に血中遊離メタネフリン・ノルメタネフリン測定値について研究することで、褐色細胞腫診断の診療水準向上に役立つカットオフを設定することが目的です。
研究内容：	<p>●対象となる患者さん 2019年1月以降に高血圧症や副腎腫瘍などで褐色細胞腫やパラガングリオーマが疑われた18歳以上の方のうち、血中遊離メタネフリン・ノルメタネフリンを測定された方。</p> <p>●利用し、又は提供する試料・情報の項目 診療情報：褐色細胞腫の診断のために実施された検査(血液・尿検査、負荷試験、心電図、レントゲン、CTスキャンなど)、治療内容と経過など。（これらは学会のガイドラインに沿って、通常診療の一貫として実施されたものです）</p> <p>●提供する試料・情報の取得方法 電子カルテなどで確認します。</p> <p>●試料・情報の利用目的及び利用方法(他機関へ提供する場合はその方法を含む) ・上記の既存の臨床情報を匿名化して取り扱い、褐色細胞腫群と非褐色細胞腫群で血中遊離メタネフリン・ノルメタネフリン値を比較し、ROC曲線を描いて最適なカットオフ値を設定します。データは、パスワードで保護されたExcelファイルで作成された「症例報告シート」に入力し、CD-RもしくはUSBメモリを書留郵便で他施設に送付します。データ入力時点で、患者氏名や生年月日等の情報を削除し、提供する他施設研究者には削除情報等を渡さないため、研究対象者の照合はできず、個人情報には当たりません。</p> <p>・本研究の結果は、解析後に学術論文や学会発表で公表することがありますが、「カルテ番号、氏名、住所、電話番号」など、個人を特定できるような情報は完全に保護(匿名化)され、公表されることはありません。</p> <p>・本研究は研究参加機関の倫理委員会の審査を受け承認されています。</p> <p>・提供頂いた情報は将来の研究にも活用させていただく可能性がありますが、その際は改めて倫理指針に準拠した適切な手続きを行います。</p> <p>・本研究の対象となられる方で、ご自分あるいはご家族の情報提供を希望されない場合は、2025年3月31日までに下記連絡先までご連絡ください。お申し出がなかった場合には、参加を了承していただいたものとさせていただきます。</p> <p>●利用する者の範囲(当該研究を実施する全ての共同研究機関の名称及び研究責任者の氏名) 筑波大学医学医療系臨床医学域スポーツ医学 竹越一博</p>

横浜労災病院内分泌・糖尿病センター 齋藤淳  
国立研究開発法人国立国際医療研究センター病院 糖尿病内分泌代謝科

田辺晶代

問い合わせ先：

【研究担当者】（研究全般に関すること）

- 例 1. 研究計画や研究方法に関する資料の入手・閲覧に関すること
- 例 2. 試料・情報の利用又は多機関への提供を停止する旨に関すること
- 例 3. 研究により得られた結果等に関すること

氏名：代謝内科

住所：小平市花小金井 8 丁目 1 番 1 号

電話：042（461）0052（代表） FAX：042（464）7912

【ご意見・相談窓口】（研究・診療内容に関するものは除く）

総務課 042（461）0052 内線 2247

受付時間：月～金 9:00～17:00（祝・祭日を除く）

